



地域に暮らす人々と共に心あたたかな医療をすすめたい

特集

最新鋭の装置と技術

画像で診る・治療する

- ▶ チーム八鹿病院 「検査科」
- ▶ 現場の Expert 「訪問看護認定看護師」
- ▶ 教えて！健康コラム 「口腔がんをご存じですか？」
- ▶ 看護部だより 「観察することの大切さ」
- ▶ トピックス 公立八鹿病院を応援する会の皆さんより
素敵な動画を贈呈いただきました 他
- ▶ インフォメーション 看護学校橋本専任教員 兵庫県看護功績賞受賞 他

2019

10
月号

公立八鹿病院基本理念

私たちは、地域中核病院として、医の倫理を基本に、質の高い医療と優れたサービスをもって、住民の健康を守り、地域の発展に尽くします。





特集

最新鋭の装置と技術

画像で診る・治療する

当院では、高度な機能を有する最新鋭の装置を備え、放射線科医師と診療放射線技師が協力して病気の画像診断や治療をおこなっています。今回は、当院でおこなっている画像診断と治療についてご紹介します。

画像診断で病気を診る

画像診断とは、体の内部を画像化することで、病巣の有無や位置を調べ、診断や治療に利用する高度な医療技術のことです。精密検査や人間ドック・市民健診にも不可欠で、がん等さまざまな病気の早期発見、治療に役立てています。また、院内からの検査はもちろん地域の医療機関からの検査依頼にも対応し、地域全体で早期発見、早期治療を目指しています。

放射線を使用した治療

放射線科医師は読影（撮影された画像を見て病気を診断する）だけでなく放射線を使用した治療もおこなっています。

◆からだの負担が少ないIVR

IVRとは、インターベンシヨナ

ル・ラジオロジー（血管内治療）の略です。経皮的にカテーテル（医療用の細い管）や針をいれ、レントゲンやCTなどで画像を見ながら、がんや血管の治療をおこないます。外科手術のようにおなかを切らないため、患者さんの体への負担が少ないのが特徴です。

◆放射線治療でがん細胞を死滅

放射線治療は、リニアック装置でがんの部分に放射線をあて、がん細胞を死滅させる治療法です。放射線治療は、手術・化学療法とともにがん治療の3本柱の1つであり、体を切らずにがんを治療することが特徴です。のどのがん（喉頭がん咽頭がん）の治療や乳がんの乳房温存術後の照射、骨転移の痛みの緩和など、さまざまながんの治療に威力を発揮しています。

人を元気にする笑顔と正確な検査で地域医療に貢献したい

病院を受診されると、病気を調べるためにX線（レントゲン）写真やCT、MRI検査を受けられることがよくあると思います。当院ではX線写真やCTはもちろんですが、検査が後日になる病院が多いMRIも、迅速に対応しています。

検査を受けられる方は不安もあると思いますが、スタッフ一同でいねいな対応と全英女子オープンゴルフで優勝した渋野プロではありませんが、人を元気にする笑顔を中心掛けて、正確な検査を実施し、地域医療に貢献出来たらと思っています。



副院長 放射線科
画像診断科部長
小山 司 医師

最新鋭の画像診断装置で全身を画像化し、早期発見・治療へ

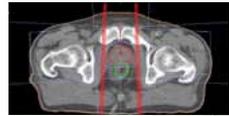


イメージ図
骨転移や骨折など骨の代謝状況などがわかる（骨シンチグラフィ）

検査

臓器の血流や機能がわかる R I (核医学) 検査

放射線医薬品を注射し、体内から出るガンマ線をカメラで撮像します。臓器の血流や機能の状態がわかり、全身の検査が可能です。



放射線を4方向から照射する治療計画イメージ



治療

リニアック 痛みのないがん治療

高エネルギーの放射線や電子線を用いて腫瘍に照射する治療機器。照射中の痛みはありません。2019年4月に新しい装置を導入し、精度の高い照射が可能になりました。



検査・治療

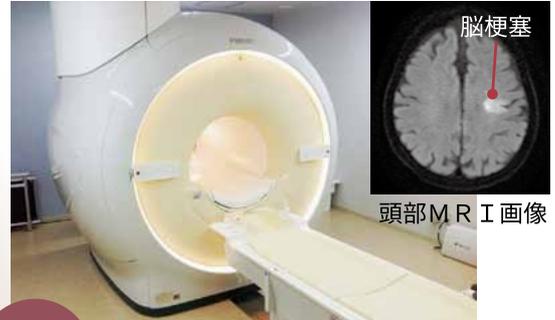
血管を撮影し血管内で治療もおこなう 血管撮影検査

腹部や心臓などの血管を映し出す装置で血管の狭さを改善する治療にも使用されています。また、病巣へ薬剤の直接注入や病巣を栄養している血管を塞ぐ治療においても使用しています。



高度な画像装置と技術・チーム力で検査をサポートします！

当院では最新のCT、MRI装置は高い機能を持つ装置を数多く導入しております。私たちは住民の皆様健康を守るべく、精度の高い検査を迅速におこなうことをモットーに検査をおこなっています。



検査

被ばくなく全身を撮影する MRI 検査

磁場と電波を利用して全身の断面の画像を撮像します。放射線を利用しないので被ばくがないことが大きな特徴です。CTで発見しにくい脳梗塞を発見することができます。

検査

低線量で乳がん早期発見する 乳房検査 (マンモグラフィ)



乳がんの早期発見に欠かせない乳房専用のX線検査。当院では女性の検診マンモグラフィ撮影認定技師が検査を担当します。



検査

低線量で鮮明な画像の撮影が可能 CT 検査

身体のまわりにX線をあてることで身体の輪切りの画像が撮影される装置です。当院CTは、より少ないX線の量で鮮明な画像や様々な情報を得ることができます。



各部門から知っていただきたい
とりくみなどをご紹介します



チーム八鹿病院

検査科

パニック値への対応 〜0.07%の報告〜

検査科では、血液や尿などを調べる検体検査と心電図やエコーなど患者さんと直接関わる生理検査を担当しています。これらの検査は、医師が病気の診断や治療経過を判断する上で、重要な情報で、採血後ほぼ40〜50分で報告しています。

生死に関わる危険な状態「パニック値」

臨床検査の中で、「直ちに治療をしなければ生命が危ぶまれる危険な状態を表す検査結果」これを「パニック値」と呼んでいます。検査科では毎月8万2千件の検査を実施しており、その中でパニック値は約60件（0.07%）が該当しますが、24時間365日いつでも医師に報告できる体制をとっています。

検査結果を最初に見るのは臨床検査技師のため、一人ひとりが自己研鑽に励み、パニック値を見逃すことなく医師に報告することで、早期に治療を開始できるよう努めています。今後も、患者さん中心の医療を心がけ、地域の皆さんに安心して検査を受けていただけるよう努力していきます。



実際にパニック値報告が役立った事例



臨床検査技師

血液中に細菌が
検出された

敗血症の状態
ショックや著しい臓器障害をきたす場合は死に至る

血液をサラサラにする薬を
飲んでいる患者さん
凝固時間が異常に
延長していた

**脳出血など重大な
副作用に繋がる**

血液中のカリウムが
高値であった

**重篤な不整脈を
引き起こす**



すぐに
治療
開始だ!

医師

直ちに医師へ報告

適切な抗生物質が
投与された

薬の投与量が
変更された

直ちにカリウムを
下げる治療開始

迅速な報告・早期治療により病態安定・回復へ



当院で活躍する
認定・専門職員を紹介!

現場の Expert エキスパート

File.04

安心安全な
在宅生活を支える

訪問看護 認定看護師



南但訪問看護センター
関宮サテライト
藤原 優子

訪問看護認定看護師とは?

訪問看護での熟練したケアの提供はもちろんのこと、他の看護師への教育・指導や、地域医療や介護サービスの連携の中心的な役割となるよう、日本看護協会の研修を受け、認定された看護師です。

普段はどんなことをしているの?

訪問看護認定看護師として、在宅療養者やご家族の主体性を尊重した質の高い看護ケアを実践しています。

八鹿病院に併設された南但訪問看護センターは、八鹿を拠点に朝来、日高、関宮にサテライトを開設し、訪問看護を展開しています。私は、関宮サテライトに所属しており、入院患者さんが安心して自宅に帰ることが出来るように退院前カンファレンスに参加し、退院後ケアが途切れないように家での生活を一緒に考えています。

また、患者さんの受診や入院時には、適切な医療が受けられるように家での様子や、患者さんの思いを伝えています。

一方、訪問看護のスタッフからは、困難



南但訪問看護関宮サテライトのメンバー。看護師・リハビリスタッフのチームワークは抜群です!

と思われる事例の相談を受けています。病気の悪化や入院をきっかけに、療養生活の場を変更しなければならぬという相談があります。背景には身体機能の変化や医療依存度が高くなった、独居、老々介護、介護者が何らかの疾患を持っている等の課題があります。そのような場合でも「本人の望む療養生活」を送れるように、病院や地域の専門職と連携して、地域で支えていけるように関わっています。

この資格を目指した理由は

訪問看護は、赤ちゃんからお年寄りまであらゆる年齢の方を対象に、病気の予防から家での看取りまで患者さんの状態に合わせた幅広い知識と判断力が求められます。根拠に基づいた看護ケアを提供できる看護師になりたいと思いました。

やりがいを感じていることは

「退院した時は不安だったけど看護師さんが来てくれて安心に変わった」「やっぱり家はいいなあ」という患者さんの声や笑顔に元気をいただいています。また、私自身を振り返る機会を得たり、患者さんやご家族の人生から学ぶことが多くあります。

認定看護師として大切にしていること

患者さん一人ひとりの出会いを大切に、住み慣れた地域で安心して過ごせるように、患者さんとご家族の目線に立った訪問看護を実践していきたいと思っています。

医療のスペシャリストが
伝授する

教えて!
健康
コラム

口腔がんをご存知ですか？

歯科口腔外科 渡辺 聡



口腔がんをご存知でしょうか

口腔がんとは、口の中にできるがんで、舌、歯肉、口腔底、頬の粘膜、口蓋（こうがい）に発症します。中でも一番多いのが舌がんで、口腔がん全体の約半分を占めています。

舌は、味を感じるばかりでなく、細かく噛んだ食べ物を唾液とまんべんなく混ぜ、消化しやすい状態にする、嚥下（飲み込むこと）をスムーズにする、という働きがあります。そして、コミュニケーションに大切な発声にも大きな役割を果たしています。もし、舌の機能が大きく失われたら、食べる楽しみが奪われてしまうばかりでなく、会話も不自由となり、人と接することが億劫になってしまいかもれません。

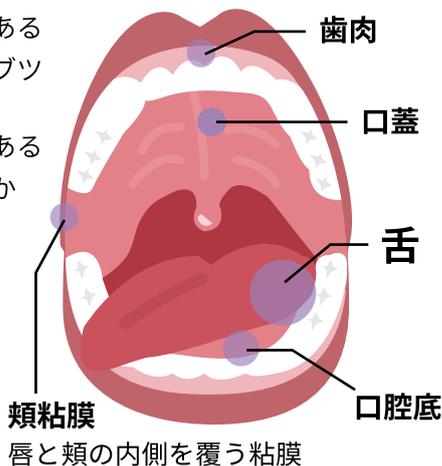
口腔がんはセルフチェックできる

口腔がんの原因は、喫煙、飲酒、慢性的刺激、口腔衛生状態の不良、虫歯、歯周病、感染症などとされています。鏡の前でお口を大きく開け、舌の側面を見てください。ギザギザしていませんか。むくみ、食いしばりが原因で歯の形が残る場合がありますが、下の歯並びが悪い、全体的に内側に歯が倒れている

こんな症状ありませんか？

口腔がんのセルフチェックポイント

- しこり・腫れがある
- ザラザラ・ブツブツしている
- 色が違う部分がある
- 口内炎がなかなか治らない



頬粘膜
唇と頬の内側を覆う粘膜

状態のときに舌がギザギザになる傾向があります。このときも、舌に歯が当たる慢性刺激となつて、がんが発生する可能性があります。舌は自分の目で確かめやすい部位です。清潔なガーゼなどで舌を挟み、軽く引っ張るようにして細かい部分をチェックする習慣をつけましょう。

不安や気になることは
歯科口腔外科に
ご相談ください！

観察することの大切さ

7病棟看護師 北山 美怜



私は、4月に外来から病棟へ異動となり、これまでとは異なる環境で看護をおこないながら、日々新しいことを学んでいます。患者さんとご家族が安心して治療が受けられたり、入院生活を送ることができるよう、これからも自己研鑽に努めていきたいと思っています。

かんごぶ 看護部だより

先日、「活用できるフィジカルの知識」という研修会に参加させていただきました。

フィジカルとは、簡単に言うと「人の身体」を意味しています。私たち看護師は常に、体温や血圧測定、聴診など患者さんの身体に対するさまざまな観察をおこなっています。研修会では、観察した結果から患者さんの病気と結びつけ、現在どのような身体の状態なのかを判断したり、どのような看護が必要かを考え、実践することの大切さを改めて学びました。



懇談会の様子（大屋地区）

養父市伊佐地区・大屋地区にて健康講座・住民懇談会を開催しました。伊佐地区では後藤院長より心臓病・脳卒中・認知症の予防について、大屋地区では放射線科医である小山副院長よりCT・MRIでわかる病気についてお話ししました。※今後の予定については8ページをご覧ください。

8/30
9/18

**伊佐地区・大屋地区
健康講座&住民懇談会開催**

8/29

素敵な動画を贈呈いただきました

「公立八鹿病院を応援する会」の皆さんにより、医師や医療スタッフを招聘するため動画を住民の皆さんと一緒に作成していただき、その上映会及びDVDの贈呈式がおこなわれました。当院としても、皆さんの期待に負けないよう、職員一同地域医療のさらなる活性化に取り組んでいきたいと考えております。※ムービーは当院ホームページやフェイスブックにて公開していますのでぜひご覧ください。



贈呈式の様子

8/24

当院も後援！第6回「やぶ医者大賞」開催



第6回授賞式の様子

8月24日、全国の過疎地での地域医療に奮闘する医師を表彰する「第6回やぶ医者大賞」の表彰式がバホールでおこなわれました。片岡恵一郎医師（熊本県小国町の小国公立病院副院長）と小泉圭吾医師（三重県鳥羽市の市立神島診療所所長）の受賞者2人が記念講演をおこない、地域医療への熱い思いを語っていただきました。当院も後援として、後藤院長が審査に参加させていただきました。今後も本賞が機縁となつて、医師不足に悩む過疎地の医療の発展につながれば幸いです。

夏休みを利用し、たくさんの高校生・医大生がセミナー受講や体験に当院を訪れました



その後、訪問看護や村岡病院の訪問診療へ同行し、実際に患者さんの自宅で診療やケアの様子を見学するなど、地域に必要なとされている医療に触れていただきました。

医学生
向け

**医療現場・地域医療に触れる
医学生セミナー開催**

8月5日から3日間は兵庫医科大学医学生を対象に地域医療特別演習、8月8日、9日には当組合養成医学生を対象に夏期セミナーを開催しました。

セミナーでは、後藤院長、指導

医による講義や気管挿管の実習、

院内見学などをおこないました。

その後、訪問看護や村岡病院の訪

問診療へ同行し、

実際に患者さんの

自宅で診療やケア

の様子を見学する

など、地域に必要な

とされている医療

に触れていただき

8/1～

ふれあい看護体験開催



8月1日、2日、5日の3日間、「ふれあい看護体験」を開催しました。今年は109名の高校生が参加し、病棟などの看護部門や検査科、画像診断科、薬剤科、リハビリテーション科などで体験をしました。体験を終えられ、「来年もまた体験したい」など嬉しい声を多く聞くことができました。

8/6

**医師を目指す
高校生のためのセミナー開催**

8月6日、養父市・公立八鹿病院の主催で医学部進学を目指す高校生を対象とした「医師を目指す高校生のためのセミナー」が開かれました。

当日には、但馬地域の各高校から18名も

の高校生に参加して

いただき、医師とし

ての将来を思い描い

ていただけよう、

後藤院長や現役医師・

研修医による講演や

フリートーク、最新

機器の見学やモデル

人形を使用した気管

挿管の実演などを

体験していただきま



医師を目指す高校生のためのセミナー



受賞した橋本専任教員

看護専門学校専任教員 兵庫県看護功績賞を受賞

公立八鹿病院看護専門学校専任教員の橋本みどりさんが、令和元年度兵庫県看護功績賞を受賞しました。橋本専任教員は約36年にわたり当院の助産師、看護専門学校の専任教員として地域のお産や看護師の養成にご尽力され、それらの功績が認められ受賞の運びとなりました。

イベント情報
2019年

公立八鹿病院 健康講座&住民懇談会

[対象] 対象地区の方・どなたでもご参加可能

申込不要 無料 (お問い合わせ) 総務課

◆香美町

(村岡地区) 10/15 (火) 19:00 - 村岡区中央公民館

(小代地区) 10/29 (火) 18:30 - 小代区総合センター

(射添地区) 11/01 (金) 19:30 - 射添地区公民館

「健康長寿を保つ秘訣：心臓病・脳卒中・認知症の予防」
後藤葉一 (公立八鹿病院 院長)

◆養父市

(南谷地区) 10/17 (木) 19:30 - 南谷ふるさとセンター
「ソケイヘルニアについて」 西田勝浩 (公立八鹿病院 副院長 外科部長)

(西谷地区) 11/06 (水) 19:30 - 西谷ふれあいの家
「健康長寿をのばすために!ロコモティブ (運動器) 症候群について」
元津康彦 (公立八鹿病院 院長補佐 診療部長 (外科系) 整形外科部長)

(口大屋地区) 12/05 (木) 19:30 - 口大屋高齢者コミュニティセンター
「健康長寿を保つ秘訣：心臓病・脳卒中・認知症の予防」
後藤葉一 (公立八鹿病院 院長)

糖尿病教室

[対象] 糖尿病をお持ちの方またはそのご家族

要申込 有料 (お問い合わせ) 内科外来

10/30 (水) 15:00 - 公立八鹿病院研修ルーム (2階)
「糖尿病と脂質異常症」「血中脂質を上げない食事」「脂質の検査」

11/27 (水) 10:30 - 公立八鹿病院研修ルーム (2階)
「みんなで調理実習!旬の食材で糖尿病食を作ろう」

医師異動のお知らせ

【新任医師】

令和元年10月1日付
よろしくお祈りします

【内科】

やまさき たかひさ
山崎 尊久



【外科】

うえまつ あやの
植松 綾乃



【退任医師】

令和元年9月30日付
お世話になりました

【内科】原 謙
【外科】殿城秀斗

令和元年度・令和2年度 公立八鹿病院組合正規職員募集

職種・募集人数	受験資格	採用期日
薬剤師 1名	昭和56年4月2日以降に生まれた方で薬剤師免許取得者または免許取得見込みの方	令和2年4月1日予定
介護福祉士 5名	昭和45年4月2日以降に生まれた方で介護福祉士免許取得者または免許取得見込みの方	令和元年度中または令和2年4月1日予定
事務職員 2名	平成3年4月2日以降に生まれた方で学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した方または令和2年3月31日までに卒業見込みの方	令和2年4月1日予定

【書類受付期間】令和元年10月15日(火)～11月21日(木) 必着
【試験日】令和元年12月1日(日)

※資格免許取得(卒業)見込みの方は資格免許取得(卒業)が採用の条件となります。

—医師を目指す皆さんへ—

**医師修学資金貸与制度
令和2年度利用者募集!**

最大3,152万円の
サポートが受けられます



【受付期間】令和元年
11月11日(月)-12月13日(金) 必着
【試験日】令和元年12月25日(水)

※職員募集、医師修学資金貸与制度の詳細は
当院のホームページをご確認ください!

【お問い合わせ・お申し込み】人事会計課



[編集・発行]

公立八鹿病院 (担当) 総務課

〒667-8555 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1878 番地 1

TEL 079-662-5555(代) http://www.hosp.yoka.hyogo.jp



お知らせ 病院ボランティアスタッフ募集中!
(お問い合わせ) 当院看護部長室まで



公式 Facebook 情報発信中!

公立八鹿病院

いいね!
お願いします!